

ゼロ

# 0から創る奈良

2013.6.7.FRI

vol.70

市民が主役の奈良市政をめざします。

## topic

### 奈良市の給与削減案

2013年6月7日 仲川げん後援会

仲川げん

書:紫舟



5日から6月議会が開会しました。今議会では国家公務員給与の削減に伴い、奈良市の職員給与についても大幅削減する議案を提出しています。既に国では昨年度から2年間の削減に取り組んでいますが、地方の財政や給与は地方が独自に決定するのが本来の形です。しかし今回は給与削減相当額の地方交付税を国が独断で削ってくるという荒技に出てきました。これは最も安易で、かつ卑劣な手段だと私は思います。何故なら、そもそも交付税は国の財源ではなく地方固有の財源とされており、「国から地方への小遣い」では決してないからです。しかし地方にとってみれば、根元で蛇口を閉めてしまわれたら、どうしようもないのが現状です。財政に余裕のある自治体は、自腹で差額を捻出し給与を満額支払うという選択も可能ですが、奈良市の場合は約6億円という削減額を穴埋めする財源はありません。そこで今回奈良市では度重なる組合協議の結果、年代に合わせて3.77%~10%まで段階的に削減率を設定し、若年層や子育て世代の影響に配慮した形で削減するという案に至りました。一方、特別職については一般職以上の努力が必要と考え、市長は30%、副市長は20%、教育長・水道事業管理者・常勤監査委員はそれぞれ15%の給与・ボーナスカットとなります。今回の措置は今年度末までの時限措置ですので、職員にも何とか協力して欲しいと頼み込みましたが、このようなやり方が続くようでは国と地方の信頼関係が崩壊するのは時間の問題です。

#### 市長ブログ、更新中！

市長ブログでは、市政の動きやマニフェストの進捗状況、その他諸々、更新していきます！

携帯からもご覧いただけます。→

市長の日常をより身近に

ツイッター始めました。→ @nakagawagen

<http://www.nakagawagen.net/blog/>



#### プロフィール

1976年生まれ。北大和（現奈良北）高校卒。立命館大学経済学部卒業。国際石油開発帝石（株）及び奈良NP0センターでの勤務を経て2009年7月、脱利権・脱ムダを訴え33歳で奈良市長に当選。マニフェストである「行政のムダゼロ」「生活の不安ゼロ」「観光の渋滞ゼロ」をはじめ、入札制度改革や事業の見直し、民間委託の推進などにより就任3年で約67億円のコストカットを実現。市長退職金の不支給や外郭団体の整理統合、各種手当の大幅減額や廃止等、徹底したムダの排除に取り組んでいる。2011年「日本を立て直す100人」（AERA）に選ばれる。二児（3歳と0歳）の父として、子どもや孫の世代に責任の持てる政治をめざす。

<http://www.nakagawagen.net/>

Email: [info@nakagawagen.net](mailto:info@nakagawagen.net)

## ✔ これまでの主な取り組み

安心して暮らせる街に

子育て世代から高齢者まで暮らしやすい

- ✔ **保育所5園の新設や増改築などで定員を657名増。さらに病児保育園もスタート**  
民間保育所の新設・増改築や、公立幼稚園の延長保育・認定子ども園化を進めるとともに、病気の子どもを預かる「病(後)児保育園」を市内4か所で設置を進める。
- ✔ **子どもの医療費助成制度の創設**  
子育て家庭を応援するため、通院は小学校卒業まで、入院は中学校卒業まで医療費助成を拡大実施。対象者は従来の約1万7000人から約4万人に大幅に広がった。
- ✔ **小学校全学年で少人数学級を導入**  
市費で教員を追加配置し、小学校低学年は1クラス30人以下、高学年では33人以下の少人数学級を実現。教員が一人ひとりの子どもに向き合う時間が増え、丁寧な指導が可能に。
- ✔ **学校施設の耐震化率は82%に大幅改善**  
他市より大幅に遅れていた学校施設の耐震化を最優先課題と位置付け、予算を重点配分。就任前にわずか46%だった耐震化率を82%(今年度末)まで向上させた。
- ✔ **いよいよ中学校給食がスタート。まずは今年度2校から**  
これまでも要望の高かった中学校給食について、今後段階的に全16校で導入することを決定。地元産食材を使った健康でおいしい食事を育ち盛りの子どもたちに提供することが可能に。
- ✔ **いざという時に頼れる防災行政**  
東日本大震災の翌日には被災地へ救援物資を届けるなど、迅速な意思決定で非常時の機動力を発揮。また全小学校区に防災備蓄倉庫を設置し、地域の防災力向上に取り組む。
- ✔ **市立奈良病院の建替えを実施。信頼できる地域医療の拠点として整備。**  
老朽化した市立奈良病院を建替え、ICUや手術室等の機能拡張と個室の数や広さを2倍にするなど環境改善を実施。さらに毎年黒字経営を実現している。
- ✔ **医師・看護師を115名増員。さらに看護専門学校を開校**  
4年間で医師・看護師50名増の目標に対し、115名の増員を実現。さらに今後の看護師不足に備えるため、自前の養成機関として市立看護専門学校を今春開校した。
- ✔ **救急受入率は94%に大幅改善。断らない救急医療体制を構築**  
市立病院での救急車受入率は82.8%から94%に改善。また、医師を乗せて現場へ急行する「ドクターカー」を週5日運用し、心筋梗塞など急性期の患者の命をしっかりと守る体制を構築。
- ✔ **地域密着型で、高齢者が安心できる医療・介護**  
地域密着型の小規模多機能型居宅介護施設を7カ所開設。重度でも在宅で生活ができるよう、デイサービスを中心に訪問介護やショートステイを組み合わせる形で支援する形が実現。
- ✔ **母子健康手帳のリニューアル。さらにイクメン手帳も制作**  
奈良市の観光特別大使である堂本剛さんのイラストで、親しみ易く、わかりやすい母子手帳を実現。今年度は父親の子育て参加を促すイクメン手帳にも取り組んでいる。

### 後援会からのお願い

毎週金曜日(午前7時~8時)は駅頭演説を行っています。市民の皆さんと直接出会える貴重な機会としてこの4年間ずっと続けています。現在後援会ではニュースレターの配布ボランティアを募集しています。1回だけの参加もOKですので、お近くのスタッフか事務局までお知らせください。

### 4年間の実績を伝えたい!

4年前に市民の皆さんと約束した公約「3大ゼロ宣言」を中心に、これまで取り組んできた市政改革の実績を市HPに掲載しています。詳しくは「市役所トップページ」から「市長の部屋」の「奈良マニフェスト」をご覧ください。さらに詳しくお聞きになりたい方には、直接「仲川げん」が地域を訪問する「ミニ集会」も承っています。10人程度から開催可能ですので、お気軽に事務局までお問い合わせください。

### 仲川げん後援会

<http://www.nakagawagen.net/>  
Email [info@nakagawagen.net](mailto:info@nakagawagen.net)  
FAX 0742-26-0398

### ご意見を

奈良をこんな街にしたい、こんなことで困っているなどのご意見がありましたら、どんな小さなことでもお聞かせください。暮らしやすい街と一緒に創っていきましょう!

